

日本共産党  
横浜市会議員団  
横浜市中区港町1-1 (市庁舎内)  
電話 045-671-3032  
FAX 045-641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

さんぽうは

日本共産党 横浜市会議員



みわ智恵美 様

発行：日本共産党港南区相談センター 2018年4月15日  
〒233-0002横浜港南区港南上大岡西 1-19-20-301

☎ 045-844-3635 FAX 045-841-8975

ブログ：みわ智恵美で検索☆Eメール：mai@miwa-chiemi.jp

市政報告

# 国保料、給食費などの値上げ止める予算へ組替を

## 日本共産党が予算組替動議



カジノ資本に狙われている山下ふ頭

日本共産党は、23日の2018年第1回定例会最終日に、予算組替動議を横浜市中会に提出しました。

### 市民の暮らしを守る施策に予算を

組替の目的は、貧困対策の拡充と市民負担軽減を図り、市民の暮らしを守るために、就学援助認定基準を2013年度基準に戻し拡充すること、低所得世帯向けの高校奨学金制度を創設すること、低所得の高齢者向け市営住宅の直接建設を

**基金積立金の減額で国民健康保険料の引き下げを**

すること、学校給食費値上げを中止すること。

### その財源は

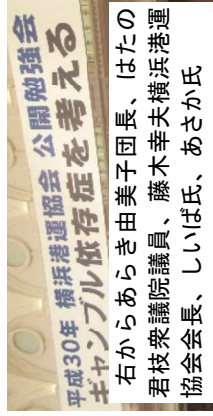
①東高島駅北地区開発事業と横浜駅きた西口鶴屋地区市街地再開発事業の凍結  
特定企業の私的事業に税金投入の適理なし

②IR等検討費、海外視察費・費用弁償、都心臨海部における新たな交通システム導入事業費の三つを全額カット

③横浜高速鉄道株式会社貸付金・桜木町新改札口設置事業費・子安小学校移転整備用地の賃借料を、各々半額カットで捻出すると提案。東急・三菱地所等への思いやり予算でカット

## 「カジノ無し」でこそ良い開発になる

横浜市は、はたの業者でつくる横浜港運協会 藤木幸夫会長は3月14日ギャングル依存症問題を考える公開勉強会を市内で開き、日本共産党からは、はたの



右からあらき由美子団長、はたの君枝衆議院議員、藤木幸夫横浜港運協会会長、しいば氏、あさか氏

**基金繰入金を増額で介護保険料を前年度なみに**

引き上げられる国民健康保険料は、国民健康保険事業費会計歳出予算のうち、基金積立金46億円を28億円に減額して、保険料引き下げにまわせば、平均保険料を前年度なみにできると主張。

ものはやらない」山下ふ頭を国際金融マニアに渡してはならない」と強く反対。横浜は横浜市民で守りましょう」と訴えました。勉強会には約600人が参加。日本社会病

君枝衆議院議員、あらき由美子党市議団団長らが参加。藤木氏はあいさつで、市内の山下ふ頭へのカジノ誘致構想について、ひやな

**安心 安全の住環境を市営住宅の直接建設**

介護保険料は、介護保険事業費会計歳入予算のうち、基金繰入金32億円を52億円に増額することで、収入の低い高齢者の介護保険料を、前年度なみにできると主張。

理学会前会長の横山貴國学院大学名誉教授は講演で「国際カジノ企業が進出することで日本は七国への道を歩むことになる」と強調。同協会常務理事の水上裕之氏は「山下ふ頭は港湾人の聖地。カジノ無しでこそ良い開発ができる」と述べました。あらき団長は勉強会に参加しますます、横浜にカジノは要らないと強く思う。絶対に作らせない」と決意を述べました。

どの、6畳の部屋をベニヤ板で仕切った3畳一間という、非人間的な環境を「終の棲家」として暮らす人が、1万人規模でいると告発し、市営住宅の直接建設を強く求めました。採決の結果、日本共産党議員9人と無所属議員1人の賛成で否決となりました。